

## 救急車の呼び方

---

急な病気や大けがで、自分で病院に行けないくらい重症な時は、消防署に電話をして救急車を呼びます。救急車の利用料は無料です。電話番号は「119」で、公衆電話からかけても無料です。係員が電話に出たら、次のことを告げます。

### 1.自分は日本語があまり話せないこと

「わたしは にほんごが あまり はなせません。」(私は日本語があまり話せません。)

### 2.なぜ電話をしたのか？

「きゅうびょうにん です。」(急病人です。)

「けがにん です。」(怪我人です。)

「すぐに きてください。」(すぐに来てください。)

### 3.現在地

「いま、[△△]〇〇ちょう××…にいます。」(今、[△△市]〇〇町××…にいます。)

### 4.名前

「〇〇 ××です。」(〇〇 ×× です。)

### 5.病人・けが人の名前

「びょうきなのは(けがをしたのは)〇〇 △△です。」(病気なのは(怪我をしたのは)〇〇 △△です。)

### 6.病人・けが人の性別、年齢

「だんせい(じょせい)です。」(男性(女性)です。)

「〇さいです。」(〇歳です。)

### 7.電話番号

「でんわばんごうは、090-xxxx-xxxx です。」(電話番号は、090-xxxx-xxxx です。)

### ※ 日本語の数字の読み方

1(いち)、2(に)、3(さん)、4(よん)、5(ご)、6(ろく)、7(なな)、8(はち)、9(きゅう)、0(ぜろ)

電話番号の言い方例:090-1234-5678(ぜろ・きゅう・ぜろ、いち・に・さん・よん、ご・ろく・なな・はち)

※ 自分で伝えられない場合は、近所や近くにいる日本語のできる人に頼みましょう。

※ 火事で消防車を呼ぶ時は「119」に電話して、「かじ です。(火事です。)」と言います。

---